

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第349回例会

日時：2023年7月11日(火) 10:30～17:00

場所：大阪府教育会館 たかつガーデン 2階 コスモス

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7番11号 TEL: 06-6768-3911

(近鉄「大阪上本町」駅から徒歩約5分, Osaka Metro 谷町線「谷町九丁目」
駅から徒歩 約8分. <http://www.takatsu.or.jp/access.html>)

腐食防食部門委員会の法人委員・個人委員はオンラインでの視聴も可能とします。

主題「鉄筋コンクリート構造物における腐食損傷の現状と対策」

鉄筋コンクリートは、建築物や道路、鉄道など多数の社会インフラを構成する基礎材料であるが、地球環境においては中性化や塩分などに起因した鉄筋腐食を考慮する必要がある。今後、社会や国土の強靱化を推進するためにも、これまで以上に高いレベルで鉄筋コンクリート構造物の維持管理をおこない長寿命化を図ることは必要不可欠であるとともに、防災・減災に寄与する重要なテーマである。本例会では、鉄筋コンクリート構造物の腐食損傷に関して、これまで蓄積されてきた知見と今後の課題について総合的にご講演いただく。また、腐食損傷が非常に激しい軍艦島の鉄筋コンクリート構造物の劣化をご紹介いただく。さらに、コンクリート中の鋼材の腐食挙動や劣化対策技術についても議論を加える。各講師のご講演を通じて鉄筋コンクリート構造物の劣化の現状と対策について議論することが、さらなる長寿命化を実現する研究開発に繋がることを期待する。

— プログラム —

Business Meeting

10:30～10:45

(司会 左藤眞市 大阪産業技術研究所)

1. コンクリート構造物の鉄筋腐食の現状と課題

10:45～11:35

高谷 哲 京都大学

2. 軍艦島における鉄筋コンクリート構造物の劣化と鉄筋腐食

11:35～12:25

福山智子 立命館大学

休憩

12:25～13:30

3. コンクリート中鋼材の腐食発生と腐食進展に及ぼす種々の因子

13:30～14:20

土井康太郎 物質・材料研究機構

(司会 山下正人 (株)京都マテリアルズ)

4. コンクリート中の湿度挙動に着目した保護性さびの形成メカニズム

14:20～15:10

左藤眞市 大阪産業技術研究所

休憩

15:10～15:20

5. 塩害劣化対策としての電気防食技術と適用事例

15:20～16:10

小林浩之 (株)ナカポーテック

6. 表面保護工によるコンクリート構造物の予防保全と劣化対策

16:10～17:00

関 智行 大日本塗料(株)

(協賛予定)安全工学会, 化学工学会, 火力原子力発電技術協会, 近畿化学協会, 軽金属学会, 資源・素材学会, ステンレス協会, 電気化学会, 土木学会, 日本化学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本原子力学会, 日本建築学会, 日本鋼構造協会, 日本コンクリート工学会, 日本材料科学会, 日本鉄鋼協会, 日本非破壊検査協会, 日本プラントメンテナンス協会, 日本分析化学会, 日本防錆技術協会, 日本保全学会, 日本溶射学会, 日本溶接協会, 表面技術協会, 腐食防食学会, 溶接学会

腐食防食部門委員会委員以外の方は, 参加費を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員: 5,000 円, その他非会員: 10,000 円。

【申込先】〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101 公益社団法人日本材料学会
TEL: 075-761-5321, FAX: 075-761-5325, E-mail: jimmu@office.jsms.jp

第349回例会 参加申し込み要領

申し込み期限: 2023年7月4日(火) 正午 (厳守)

申し込み先: 日本材料学会事務局, Email: jimmu@office.jsms.jp

(1) 会場での参加 (腐食防食部門委員会委員および委員外の参加者)

会場での対面方式での参加を希望される方は, 上記の期日までに参加者の(a)所属、(b)氏名および(c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで連絡下さい。メールの見出しおよび本文に、「会場参加申し込み」腐食防食349回例会」と明記下さい。申し込み期限後および会場での参加申し込みはできません。

会場での参加受け付け及び講演予稿 (腐食防食部門委員会資料) の配布はいずれもおこないません。参加者は事前に (法人委員は代表者へ) 郵送された腐食防食部門委員会資料あるいはその写しを各自持参下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員については, 代表者の所属企業内の3名まで会場に参加できます。個人委員および委員外のご参加は, ご本人1名のみとなります。法人委員の参加者は, 代表者でとりまとめ, 一括でお申し込み下さい。ただし, 全体の参加人数が, 会場の予定収容人数を上回る見込みとなった場合には, 申し込み期限後に参加人数の減員をお願いする可能性があります。

<会場での参加の注意事項>

会場に参加される方は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため, 以下の各事項を遵守下さい。

- i) 手洗い・手指消毒ならびに館内・会場でのマスクの着用の徹底
- ii) 3密 (密閉・密集・密接) を回避し, 人と人との距離を確保
- iii) 室内換気のための扉および窓の開放

(2) リモート参加（腐食防食部門委員会委員のみ）

腐食防食部門委員会の法人委員および個人委員は、オンライン方式でのリモート参加が可能です。リモートは、原則、視聴のみとします。講演者への質疑を希望する方は会場で参加下さい。

リモート参加希望者は、(1)の会場参加と同じ要領で、期限までに(a)所属、(b)氏名および(c)メールアドレスを日本材料学会の事務局宛にメールで申し込み下さい。申し込みが無い場合は参加できません。申し込みのメールの見出しおよび本文に「リモート参加申し込み）腐食防食 349 回例会」と明記下さい。

腐食防食部門委員会の法人委員は、会場での参加者とは別途で、代表者の所属企業内の原則 5 名までリモート参加が申し込みます。会場での参加の申し込みと同じく法人委員の参加者は、代表者でとりまとめいただき、一括でお申し込み下さい。

リモート参加の申し込み者には、2023 年 7 月 6 日 を目処に、ご連絡いただいたメールアドレス宛に個別に Zoom ミーティングの招待状を送信致します。また、リモート参加者は、次の注意事項を遵守下さい。

<リモート参加の注意事項>

- (1) 日本材料学会事務局に、リモート参加を申し込んだ参加者（以下「リモート参加者」）以外に、お送りする Zoom 招待状の内容を知らせないようにご注意ください。
- (2) 申し込み者以外の方が、申し込み者とともに同一施設や同一デバイスで例会内容を閲覧することを禁止します。
- (3) 本例会の静止画および動画の撮影ならびに音声の録音は一切禁止します。また、講演内容および質疑応答の部分および全体の無断での引用・転載を禁止します。
- (4) 本例会の参加に使用する機材および回線の準備・調整は申し込み者でおこなって下さい。当部門委員会では接続に関する技術的な支援は一切おこないません。また、機材および回線の不具合などにより正しく参加や視聴ができない場合の補償はいたしません。

以上